

乾燥弱毒生麻しんワクチン

No.	患者		1日投与量 投与期間	副作用	
	性・年齢	使用理由 (合併症)		経過及び処置	
1	女 10代	麻しんの免疫 (なし)	0.5mL 1回	急性散在性脳脊髄炎	
				接種日	本剤接種。
				接種18日後	黄疸が出現。
				接種27日後	B病院へ転院。 髄液細胞数, ネオプテリン高値, 脳血流SPECT検査にて 病変部の血流上昇を認めたことにより, 二次性脳炎(急性 散在性脳脊髄炎)としてステロイドパルス療法, 人免疫グ ロブリン療法, ステロイド後療法(内服)を施行。経過 中, 痙攣発作を抑制するためにミダゾラムの持続投与, 及 びバルプロ酸ナトリウムとガバペンチンの内服を要した。 ガバペンチンの内服はその後も継続。
			接種57日後	軽快し, 退院。	
併用薬: なし					

乾燥弱毒生麻しん風しん混合ワクチン

No.	患者		1日投与量 投与期間	副作用	
	性・年齢	使用理由 (合併症)		経過及び処置	
2	男 10歳 未満	麻しん及び風 しんの予防 (なし)	0.5mL 1回	急性脳症	
				接種日	本剤接種。
				接種9日目	夕方より39の発熱, 嘔吐1回あり。
				接種10日目	朝, 37.7 ~ 38.2の発熱あり。当院来院。咳嗽(-), 鼻 汁(-)。軽度咽頭発赤のみ。食欲, 元気あり。血液検査 正常。本剤による発熱と考え, 無投薬。 夜, 痙攣重積起こし, 他院Aへ入院。
				日付不明	入院後, 4 ~ 5日間痙攣止まらず, 意識障害あり。MRI検 査にて, 急性脳症と診断。
				接種26日目	意識は回復するが, 四肢硬直を認める(電話にて他院A医 師より経過を聴取)。
				接種77日目	他院A退院。他院Bにてリハビリ開始。
			接種189日目	回復したが後遺症(四肢硬直, 頸定未)あり。	
併用薬: なし					